

佐那河内村

小さな村でも、みんなの英知で創り出す
住民自治の推進



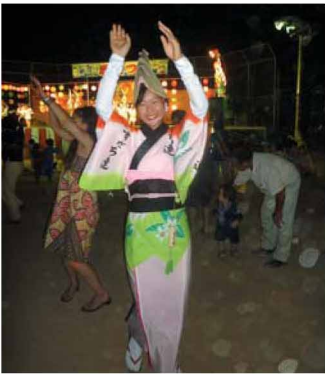
行政の意志決定に住民が積極的に参加し、その経験や知恵をいかす仕組みとして「村づくり住民会議」が立ち上がった。



佐那河内の村づくりは、住民と行政が一体となり、ともに汗を流し、築きあげていく。森をつくるためにたくさん苗木を植えるように、住民の声を行政に反映し、未来につなぐ村づくりに努めている。

**外からの目線で、
村の良いところを再発見！
「緑のふるさと協力隊
受け入れ事業」**

村では、2007年から緑のふるさと協力隊を受け入れている。農作業や地域行事の手伝いといった活動を通じての触れ合いは、新鮮で新たな発見の連続。1年間の派遣を終えた後も、2人の協力隊OB、OGが村に定住している。



佐那河内村特産のスタヂをPRする「すだち連」に参加し、阿波踊りを楽しむ隊員。

**「自然の恵み」
まぼろしのいちご ももいちご**

桃のように大きく、ジューシーで甘い「ももいちご」。昼夜の温度差が激しい山間部で、赤く色づくまでの日数をかけることで酸味を抑え、甘く大きいいちごをつくることに成功。わずか26軒の農家での生産という超地域限定生産で、収穫期間も短い為、なかなか手に入りにくい逸品中の逸品。



恵風が育む環境にやさしい村

東日本大震災以降、自然エネルギーが注目されている。村には大川原高原に風車15基があり、二酸化炭素排出削減に貢献をしている。



【問い合わせ先】
那河内村役場 TEL088-679-2111

DATA

総人口 2,785人
世帯数 938世帯
面積 42.30km²
人口密度 65.8人/km²

